

**学校の教育目標**  
 ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○進んで働く子 ○体力のある子

特別活動の目標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
目指す児童像	相手を思いやりながら、よりよい学校づくりに進んで参加し、自主的に行動できる子
特別活動の重点目標	集団の一員として 協力し合いながらよりよい学校生活を過ごせるように自主的・実践的に行動する。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度や健全な生活態度を育てる。	児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度を育てる。	クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的・実践的な態度を育てる。	学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。
指導の方針	(1)○学校生活を楽しく過ごせるように「話し合い」活動を通して自発的・自治的な活動を促す。 ○学校生活を豊かにするための係や活動内容を話し合い、創意工夫をこらして協力して実践する。 (2)○望ましい集団行動の在り方について考え、思いやりのある人間関係を基礎とし、学校生活に必要な行動の仕方を身につける。	○高学年の児童に学校の一員としての自覚を深めさせ、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てる。 ○学校生活に関する諸問題を話し合い、その解決を図る。 ○学校内の仕事を分担し協力して活動することにより、自主的な態度や社会性を育てる。	○児童の希望を生かした適切なクラブをもうけて児童の創意工夫によって計画運営をする。 ○学年や学級の異なる同好の児童で組織し、共通の興味や関心を追求することにより、自主性と社会性を養い個性の伸長を図る。	○学校行事や異年齢活動への参加により、学校の一員としての自覚を持たせ、感動的な体験を味わわせる。 ○日常的な「さくらんぼ学級」や、年1回の「上小岩フェスタ」による異年齢児童の交流を行い、様々な体験を通して、豊かな人間関係の確立やコミュニケーション能力を育てる。
主な指導内容	(1)学級や学校における生活づくりへの参画 ア、学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ、学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ、学級における多様な集団の生活の向上 (話し合い、係・当番、集会) (2)日本の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア、基本的な生活習慣の形成 イ、よりよい人間関係の形成 ウ、心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ、食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3)一人一人のキャリア形成と自己実現 ア、現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ、社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ、主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	学校的全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的行動を行う。 (1)児童会の計画や運営 (代表委員会、各種委員会) (2)異年齢集団による交流 (児童集会) (3)学校行事への協力 (代表委員会、各種委員会)	学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団活動の交流を深める。 (1)クラブの計画や運営 (児童集会) (2)クラブを楽しむ活動	<b>【編制的行事】</b> 学校生活に有意義な変化や折目をつけ、厳密で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなる活動を行う。 <b>【文化的行事】</b> 平素の学習の成果を表現その向上の意欲を一層高めたり文化や芸術に親しんだりする活動を行う。 <b>【健康安全・体育的行事】</b> 心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資する活動を行う。 <b>【遠足・集団宿泊的行事】</b> 自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係など集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができる活動を行う。 <b>【勤労生産・専任的行事】</b> 勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られる活動を行う。
各教科・読書科	○各教科等の指導で身に付けた言葉を的確に理解・表現する能力、互いの立場や考えを尊重し伝え合う能力などを活用したり、これらの能力を向上させたりする。特に、学級会の仕方などの指導は、国語科の学習内容と関連して指導する。 ○「学校図書館の利用」や「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」などは、国語科や体育科、家庭科の学習とも関連して指導する。	各教科で身に付けた能力などを、児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりのためによりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた自主的・実践的な態度などを各教科等の自発的な学習に生かしたりできるようにする。	各教科の学習を中心として行われる様々な教育活動の中で、一人一人の児童の自主的な活動が促され、それぞれの児童が自己の特性を生かしながら学級や学校の生活を送ることができるようにするとともに、クラブ活動を通して身に付けた様々な技能や態度が、他の教育活動においても生かされるようにする。	各教科で身に付けた能力を様々な学校行事の中でよりよく活用し、自主的・実践的な活動を行えるようにする。特に卒業式や入学式での呼びかけでは国語科の指導内容との関連をはかり指導する。また、異年齢児童の交流の場であるさくらんぼ学級では、読み聞かせや運動遊びなど、読書科、体育科と関連を図って指導する。
他 的教育活動との関連	【低学年】自分がやるべき仕事をしっかりと行うこと 友達と仲よく助け合うこと 【中学年】友達と互いに理解し信頼し助け合うこと みんなで協力し合って楽しい学級をつくること 【高学年】互いに信頼し、学び合い、協力し助け合うこと 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすこと 以上のことを重視する。	学校をよりよくするために、学校内の仕事を協力して活動することにより、集団の一員としての自覚と、進んで働くこととする態度を育てる。	同好の児童が年齢や学級の違う集団の中でその一員として協力し合うこととする自主的な態度を育てる。	「さくらんぼ学級」による異年齢児童の交流を通して、様々な体験をし、相手を思いやりながら豊かな人間関係を築き、コミュニケーション能力を高める。
外国語活動	外国語活動で身に付けたコミュニケーションへの積極的な態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語活動で学んだコミュニケーションの場面や動きに配慮した体験的なコミュニケーション活動の成果を生かすようにする。	「相手との関係を円滑にする」、「事実を伝える」、「考えや意図を伝える」、「相手の行動を促す」などの学習体験を生かす。	外国語活動で学んだコミュニケーション活動の成果を、「さくらんぼ学級」の活動に生かす。
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間で身に付けた自分とのかかわりに基づく課題発見力、主体的な学習態度などを、学級の諸問題を解決する実践活動に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスや友達同士の学び合いなどを、学校の諸問題の解決や、児童集会の企画・運営などに生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決のプロセスにおける創意工夫を、クラブ活動における多様な展開に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で学んだ問題解決の方法を、異年齢集団活動などの学校行事を進める上で生かせるようにする。
家庭や地域との連携	楽しく豊かな学級や学校の生活づくりや健全な生活態度を育成する活動を効果的に展開するために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。また、基本的な生活習慣の形成、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点から踏まえた望ましい食習慣の形成などの事項は、家庭での指導と連携を図り効果的な指導をする。	児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。また、学校行事に協力する児童会活動として、運動会を行う際に敬老席を用意して地域の高齢者を招待するなどして、地域の福祉に携わる活動や仕事をしている人々の協力を得たりする活動などを行う。	児童の興味・関心を基本としながら、地域のお囃子や踊りなどの伝統芸能や文化と関連付けて、外部講師や地域の教育力を活用したりするなど、地域の実態や特性を考慮した活動を促す。また、地域のスポーツ施設に向かい、地域のお年寄りによるチームと対戦することなどの活動も考慮する。	学校行事を通して、正しい人間関係を築き集団への連帯感、所属感を深め、よりよい学校生活を過ごすために、地域との連携を図っていく。運動会や学芸会では、地域の実態や特性を生かして家庭との連携を図っていく。
備考				